

令和5年度 事業報告

1 事業概要

法人経営においては、「ガバナンスの強化」、「透明性の確保」、「財務規律の強化」を基本として、第3次中期経営計画の最終年として事業を推進しました。

4年間にわたり当法人の事業活動に大きな影響を与えてきた新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日に感染症法上の位置づけが変わり、季節性インフルエンザなどと同等の取り扱いとなりました。しかし、高齢者等の感染リスクへの懸念から、施設内の感染症対策は継続しなければならず、社会的に進んだ解放ムードとの板挟みとなりました。そうした中においても、入所施設では家族との面会や各行事を工夫しながら行い、心身の機能や生きがいの向上に努めました。また、コロナ禍における休業や利用控えにより利用が落ち込んでいたデイサービスの利用率は、回復傾向に転じました。

令和5年の室蘭市内出生数は341人となり、初めて400人を割った令和4年より更に50人以上も少なく、一段と進む少子化を如実に示しています。このように、未就学児童数そのものの減少に加え、幼稚園から認定こども園への移行もあり、当法人の保育所入所児童数は急減しました。

施設整備については、大規模改修により当面の施設維持を図る方針の白鳥ハイツは、今後の20年間に行う施設整備計画を取りまとめ、5年度は外壁補修や屋上防水工事を行いました。保育部門においては、今後も安定した保育需要が見込まれる「楽山保育園」の移転改築工事を進め、新園舎は3月に無事竣工となりました。一方で、施設の老朽化が進んでいるうえ入所児童数の減少が著しい「みどり保育園」については、令和6年度末で閉園する方針を決定しました。閉園にあたっては利用者や職員への丁寧な説明に心がけ、ご理解をいただいております。

事業活動における収入は、介護保険事業において持ち直しましたが、保育事業においては減少し、全体で微増。これに対して支出は、人件費を含め諸経費の増が著しく、事業活動収支では異例のマイナスとなりました。今後も経営環境はますます厳しくなっていくことが予想されており、令和6年度からの第4次中期経営計画を策定し、安全安心な施設を基盤に、ニーズに応じたサービスの向上により利用者確保するとともに、職員の処遇改善により人材を確保する、という三本柱の取組みにより安定経営を目指すこととしました。

(1) 特別養護老人ホーム（白鳥ハイツ、エンルムハイツ従来型・ユニット型）

新型コロナウイルス感染症が発生し、その対応が始まってから丸4年が経過し、5月には感染症法上の分類が5類相当へと引き下げになりました。高齢者にとっては感染と重症化のリスクが高い危険な感染症であることには変わりなく、引き続き、感染予防対策を継続してまいりましたが、散発的に感染者は発生しました。そのような中、直接の面会などによるご利用者とご家族の交流機会を確保することで、生活への意欲の向上に繋がるよう配慮いたしました。また、感染症のBCP(業務継続計画)と共に災害発生時のBCPの原案も作成しました。今後は施設の運営体制の変化に合わせ、随時、計画の見直しを行いながら防災意識と対応力の向上を図ってまいります。

人材確保につきましては、介護職員の確保が年々難しくなっており、高年齢職員の採用や人材紹介会社の活用による採用も行いつつ、処遇改善手当の増額などで待遇面の向上も図りながら、定着できる労働環境づくりに努めました。ベッド稼働率は、白鳥ハイツ及びユニット型エンルムハイツにおいては入退所者が例年よりも多く、また従来型エンルムハイツは順調だったものの、特養トータルではやや低下し、更に人件費・人材紹介料の増や物価の高騰などにより、厳しい経営となりました。

白鳥ハイツでは施設の老朽化が目立っており、今後の長期的な施設の継続利用を見据えた修繕計画を作成し、今年度については旧館外壁および屋上防水改修工事を実施いたしました。同じくエンルムハイツでも修繕計画を作成し、次年度から順次実施していく予定です。

※令和5年度 1日平均入所者数・平均稼働率（前年度）

白鳥ハイツ	【定員 100 人】	94.7 人・ 94.7% (96.0 人・ 96.0%)
エンルムハイツ従来型	【定員 48 人】	48.2 人・ 100.4% (46.8 人・ 97.4%)
〃	ユニット型【定員 54 人】	50.9 人・ 94.2% (52.0 人・ 96.3%)

(2) 養護老人ホーム（あいらん）・特定施設入居者生活介護事業所

前年度に引き続き、新型コロナウイルスによって運営を制限せざるを得ない状況でした。しかし、年度末にかけてコロナ感染者が数十名に拡大し、ご利用者やご家族には多大なるご迷惑やご心配をかけいたしました。今後も引き続き職員一同、このことを教訓にし、感染対策に努めてまいります。また、9月には自室より転落事故があり、ご家族に対して、施設でできる限りの対応行いましたが、職員全員がショックを受けました。全員で前を向き今後の運営に関し話し合いを持ち対策を考えました。

今年度の利用状況は前年度より落ちており、新規利用者数は変わらないものの、退所者が多く利用実績が伸び悩みました。定員割れが続かないよう、各市町村などに声掛けしていきます。なお、今年度は大きな行事、緊急時を想定した訓練、地域貢献などは行えず、今後の課題となりました。

※令和5年度 1日平均入所者数・平均稼働率（前年度）

養護老人ホーム	【定員 80 人】	79.9 人・ 99.9% (80.9 人・ 101.1%)
うち特定施設	【定員 30 人】	29.2 人・ 97.3% (29.7 人・ 98.9%)
あいさぽ事業		中 止 (中 止)

(3) デイサービスセンター（白鳥ハイツ、エンルムハイツ、かがやき）

新型コロナウイルス感染症の位置付け変更に伴い、それまでの特別対応から通常対応への考え方の転換が図られることが示されました。各施設のご利用者や職員の感染は散発したものの、以前のようにご利用者を受入れるためのサービス事業を休止せざるを得なかった状況からは脱却できました。昨年度より実績としては上昇がみられましたが、新規の件数が思うように回復せず、体調不良で休まれる方も多くみられました。今後の更なる安定的な基盤の確保といたしまして、今年度よりエンルムハイツの利用定員を30名から25名と5名定員を削減し、今後の安定した経営を目指すことと致しました。また、かがやきで行っていたオレンジカフェを今年度より廃止し、人材の確保に少しでもつなげます。

今後も引き続き、物価・水道光熱費の高騰が続くことが予想され、経費の削減はもちろんのこと、新規ご利用者の獲得を目指し、経営状況の改善に努めます。

※令和5年度 一日平均利用者数 (前年度)

	通常型	認知症対応型
白鳥ハイツ 【通常定員 30 名】	24.0 名 (23.0 名)	—
エンルムハイツ 【通常定員 25 名】	21.7 名 (20.6 名)	—
かがやき 【通常定員 25 名 認知症対応型 12 名】	20.5 名 (20.9 名)	5.0 名 (4.3 名)

○総合事業（介護予防・日常生活支援）— 基本チェックリスト該当者を含む。

(4) 居宅介護支援事業（エンルムハイツ）

新型コロナウイルスも5類になり対応方法なども変わりましたが、利用者と同居の家族が感染してしまうケースが何件かありましたが、新しい対応方法でサービスの調整など迅速に対応することができました。

特定事業所として虐待が疑われたケースの時は包括支援センターに相談し、家族支援が必要な時は障害福祉制度の相談員と情報を共有し連携をとり困難事例に対応することができました。

今年度は入院し在宅に戻れない利用者や入所をする利用者が多く、また、所属ケアマネが6名から5名体制になり、新規獲得にも力を入れていましたが、目標件数到達には至りませんでした。

6年度は利用者自立支援を念頭におき、特定事業所としての現在の課題を考慮し多職種との連携を密にして新規利用者を獲得します。

※令和5年度 プラン作成実績数 (前年度)

ケアプラン作成件数 件/月	208.5 件/月	(224.9 件/月)
ケアマネ1人当たり平均件数 (6名)	34.8 件/月	(37.4 件/月)

(5) 地域包括支援センター（白鳥ハイツ～室蘭市からの受託事業）

地域包括支援センターは、地域包括ケアを支える中核機関として市内に4箇所設置されており、白鳥ハイツは、祝津地区、白鳥台地区、本輪西地区を担当地域とし、65歳以上の方の相談対応を行いました。

総合相談件数は昨年度よりも減少していますが、認知症の方の相談は昨年並みであり、複合的な課題を抱えている方も多く、ハラスメントに関連する相談対応も増加しております。また、居宅介護支援事業所のケアマネジャーへの後方支援に稼働時間を多く要しているのが実情です。

介護予防プラン作成件数は過去最高に達した月もあり、増加しております。

令和6年度は、市内4包括の担当圏域の見直しが行われ、従来の祝津地区から蘭北地区に担当地域が変更となっております。

※令和5年度 予防プラン作成件数/月 相談件数/月（前年度）

作成件数	420.3件	(404.4件)
相談件数	124.4件	(133.3件)

(6) 短期入所生活介護事業（ショートステイ～白鳥ハイツ、エンルムハイツ）

短期入所生活介護の利用目的が多かったのが、①介護者のレスパイト目的、②介護者の急用（冠婚葬祭）、③介護者が入院または退院後で介護ができない、という理由での利用でした。新規利用から定期利用に繋がった利用者は3割～4割程度でした。在宅での様子を伺い、ご利用時にご自宅と同じ様に対応させていただきました。また、関係機関とも密に連携し、迅速な受け入れを行うことができました。

稼働率につきましては、エンルムハイツ・白鳥ハイツともに新型コロナウイルスの施設内発生や他事業所での発生・感染に伴う利用控えがあったほか、エンルムハイツでは短期2枠を措置入所で長期使用し地域のセーフティネットとしての役割を果たすことができました。

※令和5年度 1日平均利用状況・平均稼働率（前年度）

白鳥ハイツ 【定員6人】	4.0人・67.4%	(3.9人・64.9%)
エンルムハイツ 【定員8人】	3.9人・48.7%	(4.3人・54.3%)

(7) 保育所（双葉・楽山・みどり・白鳥・東町・常盤の6保育所、らんらん）

子ども一人ひとりの成長に配慮し、健康で情緒の安定を図れる保育の提供を心掛けてきましたが、室蘭市の未就園児の減少率は予想をはるかに上回り、保育所入所児童数は減少傾向となってしまいました。

稼働率としては、東町保育所のみ102%と定員強でしたが、その他5施設は楽山保育園が89.2%、白鳥保育所89.8%、常盤保育所89.6%、双葉保育所80%、みどり保育園70.6%となりました。それを踏まえ、みどり保育園の閉園に向け、保護者説明会や職員への説明会を行ってご理解を頂き、令和6年度いっぱいでの閉園を承諾いただ

きました。保育ニーズの高い蘭東地区においては、老朽化した楽山保育園の新築移転を行い、安全で安心した環境のなか、快適な保育の提供をできる準備を整えてまいりました。

特別保育は、全保育所において「延長保育」「障害児保育」の実施、双葉保育所、東町保育所及び常盤保育所において「病児保育」、その他「一時預かり」「年始保育」など多様な保育を実施するほか、全保育所での完全給食（全児童に主食を提供）を継続して実施し、食育の推進に努めました。

保育所行事につきましては、市内の感染状況を確認しながらコロナ5類への移行を受け、今まで中止していた行事の再開や参加者の拡大に努め保護者をはじめ、祖父母にも喜ばれ、たくさんの方に見てもらえる、応援してもらえる事を子ども達も喜び励みとなる1年を過ごす事が出来ました。

常盤保育所内の子育て支援センター「らんらん」は、室蘭市からの受託事業でしたが、蘭西地区の子どもの減少や子育て支援の場を一本化する方針から今年度末で廃止となりました。

※令和5年度 保育所入所状況（6保育所合計）（前年度）

利用定員 505人	450.6人 89.2%	(550人 88.1%)
-----------	--------------	--------------

※令和5年度 らんらん利用状況（前年度）

ルーム参加者	2572人	(2176人)
サークル訪問支援	0件	(0件)
相談件数	320件	(352件)
親子講座	64人	(61人)
ほかほかルーム	44人	(32人)

2 評議員会開催状況

定 時

- 1) 日 時 令和5年6月27日(火) 午後1時30分
- 2) 場 所 室ガス文化センター会議室
- 3) 案 件 報告2件、認定1件、議案1件
- 4) てん末 報告第1号「令和4年度事業報告」を報告した。
認定第1号「令和4年度法人決算」を審議し、認定された。
また、報告第2号「令和4年度監査報告」を報告した。
議案第1号「理事及び監事選任の件」を審議し、原案のとおり可決された。

第2回(書面による同意)

- 1) 提案日 令和6年3月26日(火)
- 2) 回答期日 令和6年3月29日(金)
- 3) 案 件 議案1件
- 4) てん末 議案第1号「定款変更の件」を書面により提案し、原案のとおり同意を得た。

3 理事会開催状況

第1回

- 1) 日 時 令和5年6月6日(火) 午後3時30分
- 2) 場 所 本部会議室
- 3) 案 件 報告3件、認定1件、議案3件
- 4) てん末 報告第1号「中期経営計画進捗状況の件」を報告した。
報告第2号「令和4年度事業報告」を報告した。
認定第1号「令和4年度法人決算」を審議し、認定された。
また、報告第3号「令和4年度監査報告」を報告した。
議案第1号「令和5年度定時評議員会招集の件」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第2号「苦情・相談第三者委員会委員選任の件」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第3号「特別奨励金支給の件」を審議し、原案のとおり可決された。

第2回

- 1) 日 時 令和5年6月27日(火) 午後3時10分
- 2) 場 所 本部会議室

- 3) 案 件 報告1件、議案1件
4) てん末 議案第1号「理事長及び常務理事選定の件」を審議し、選定した。
報告第1号「理事長及び常務理事職務執行状況」を報告した。

第3回

- 1) 日 時 令和5年8月29日(火) 午後1時30分
2) 場 所 室ガス文化センター会議室
3) 案 件 報告3件、議案5件
4) てん末 報告第1号「業務監査結果報告(第1四半期)」を報告した。
報告第2号「楽山保育園改築工事入札結果の件」を報告した。
報告第3号「特別養護老人ホーム白鳥ハイツ設備修繕・整備計画の件」を報告した。
議案第1号「特別養護老人ホーム白鳥ハイツ旧館外壁及び屋上防水改修工事入札の件」及び議案第2号「令和5年度白鳥ハイツ補正予算(第1号)」を一括審議し、原案のとおり可決された。
議案第3号「令和5年度エンルムハイツ補正予算(第1号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第4号「令和5年度かがやき補正予算(第1号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第5号「令和5年度常盤保育所補正予算(第1号)」を審議し、原案のとおり可決された

第4回

- 1) 日 時 令和5年9月28日(木) 午後1時30分
2) 場 所 室ガス文化センター会議室
3) 案 件 報告2件、議案7件
4) てん末 報告第1号「理事長及び常務理事職務執行状況(7～9月)」を報告した。
報告第2号「特別養護老人ホーム白鳥ハイツ旧館外壁及び屋上防水改修工事入札結果の件」を報告した。
議案第1号「臨時的任用職員就業規則一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第2号「令和5年度かがやき補正予算(第2号)」から議案第4号「令和5年度法人本部補正予算(第1号)」までを一括審議し、原案のとおり可決された。
議案第5号「令和5年度双葉保育所補正予算(第1号)」から議案第7号「令和5年度常盤保育所補正予算(第2号)」までを一括審議し、原案のとおり可決された。

第5回

- 1) 日 時 令和5年10月20日(金) 午後1時30分
- 2) 場 所 室ガス文化センター会議室
- 3) 案 件 議案10件
- 4) てん末 議案第1号「保育所(園)統廃合の件」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第2号「令和5年度白鳥ハイツ補正予算(第3号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第3号「令和5年度あいらん補正予算(第1号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第4号「令和5年度双葉保育所補正予算(第2号)」から議案第9号「令和5年度常盤保育所補正予算(第3号)」までを一括審議し、原案のとおり可決された。
議案第10号「給与規則一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。

第6回

- 1) 日 時 令和5年11月17日(金) 午後1時30分
- 2) 場 所 室ガス文化センター会議室
- 3) 案 件 報告2件、議案3件
- 4) てん末 報告第1号「業務監査結果報告(第2四半期)」を報告した
議案第1号「令和5年度白鳥ハイツ補正予算(第4号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第2号「令和5年度エンルムハイツ補正予算(第2号)」を審議し、原案のとおり可決された。
議案第3号「令和5年度東町保育所補正予算(第3号)」を審議し、原案のとおり可決された。
報告第2号「令和5年度法人会計決算見込みの件」を報告した。

第7回

- 1) 日 時 令和6年2月26日(月) 午後1時30分
- 2) 場 所 本部会議室
- 3) 案 件 報告5件、議案4件
- 4) てん末 報告第1号「理事長及び常務理事職務執行状況(10～2月)」を報告した
報告第2号「業務監査結果報告(第3四半期)」を報告した。
報告第3号「令和5年度白鳥保育所補正予算(第2号)」を報告した。
議案第1号「令和5年度エンルムハイツ補正予算(第3号)」及

び議案第2号「令和5年度あいらん補正予算(第2号)」を一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第3号「老人福祉施設における処遇改善手当Ⅱの支給の特例に関する規則一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。

議案第4号「保育所における人事院勧告に係る調整手当支給に関する規則制定の件」を審議し、原案のとおり可決された。

報告第4号「令和5年度法人会計決算見込みの件」を報告した。

報告第5号「第4次中期経営計画素案の件」を報告した。

第8回

- 1) 日 時
- 2) 場 所
- 3) 案 件
- 4) てん末

令和6年3月26日(火) 午後1時30分

本部会議室

議案27件

議案第1号「令和5年度白鳥ハイツ補正予算(第5号)」から議案第3号「令和5年あいらん補正予算(第3号)」までを一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第4号「令和5年度双葉保育所補正予算(第3号)」から議案第9号「令和5年度常盤保育所補正予算(第4号)」までを一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第10号「令和5年度法人本部補正予算(第2号)」を審議し、原案のとおり可決された。

議案第11号「令和6年度事業計画」を審議し、原案のとおり可決された。

議案第12号「令和6年度白鳥ハイツ予算」から議案第22号「令和6年度法人本部予算」までを日程ごとを一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第23号「第4次中期経営計画(案)の件」を審議し、原案のとおり可決された。

議案第24号「定款変更の件」及び議案第25号「保育所管理規則一部改正の件」を一括審議し、原案のとおり可決された。

議案第26号「職員就業規則等一部改正の件」を審議し、原案のとおり可決された。

議案第27号「施設長等任命の件」を審議し、原案のとおり可決された。

4 苦情・相談第三者委員会開催状況

第1回

- 1) 日 時 令和6年2月5日(月) 午後1時30分
- 2) 場 所 本部会議室
- 3) 案 件 議事1件、報告3件
- 4) てん末 広報むろらん1月号掲載の常盤保育所おもちゃつき会写真に対する苦情の状況を説明した。
報告第1号「法人概要」を報告した。
報告第2号「あいらん利用者転落事故」を報告した。
報告第3号「コロナ対応」を報告した。

《 参 考 》

評議員連絡会開催状況

- 1) 日 時 令和5年12月4日(月) 午後1時30分
- 2) 場 所 室ガス文化センター会議室
- 3) 連絡事項 5件
- 4) てん末
 - ・令和5年度法人会計決算見込みについて報告した。
 - ・白鳥ハイツ設備修繕・整備計画について報告した。
 - ・あいらんにおける入居者転落事故ついて報告した。
 - ・楽山保育園移転改築工事の進捗状況について報告した。
 - ・みどり保育園の今後について報告した。